

北海道岩内高等学校の教育に関するアンケート（令和6年度・保護者対象）

A: と思う B: どちらかといえばと思う C: どちらかといえばそう思わない D: そう思わない

※ 表の数値は、A: 4点、B: 3点、C: 2点、D: 1点として平均化した値である。

分野	番号	項目	1年	2年	3年	全体	前年度
教育方針・学校経営	1	教育目標や育てたい資質・能力が、生徒の実態や保護者・地域の願いを十分に踏まえたものになっている。	3.2	3.1	2.9	3.1	3.1
	2	教職員は共通理解のもと、学校経営や教育活動に工夫を凝らし、信頼される学校づくりに取り組んでいる。	3.4	3.2	3.0	3.2	3.1
家庭・地域との連携	3	保護者・地域その他の機関との連携・協力を努めている。	3.3	3.2	3.1	3.2	3.1
	4	保護者からの声に積極的に耳を傾け、誠実に対応している。	3.4	3.2	3.2	3.3	3.0
	5	生徒の心身の健康や学習などについて保護者の相談に適切に応じている。	3.5	3.1	3.3	3.3	3.1
	6	P T A活動が活発で、それが岩高の活性化や生徒の健全育成につながっている。	3.0	3.1	3.0	3.0	2.9
	7	各種通信やホームページ（Webページ）を通して、学校の情報や生徒の様子をきめ細かく公開し、情報の発信に努めている。	3.2	3.2	2.9	3.1	3.1
学習指導	8	指導内容の精選・充実につとめ、基礎・基本の定着を図っている。	3.2	3.2	3.1	3.1	3.0
	9	生徒の多様な興味・関心に応え、家庭学習の定着を図るなど、進路希望を実現するための学力の育成に努めている。	3.3	3.2	3.1	3.2	3.0
	10	学ぶ意欲が継続する授業や生徒一人一人に応じた学習指導の工夫・改善を図っている。	3.1	3.1	2.9	3.0	2.9
	11	生徒の興味・関心、希望や能力にあった教科・科目を設置している。	3.1	3.0	3.0	3.0	2.9
	12	学校行事等の精選を図り、授業時間数を十分確保している。	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
生徒指導	13	服装・身なり・挨拶・礼儀を含め、基本的生活習慣を確立し、自ら正しく判断し、主体的に行動できる生徒を育成している。	3.4	3.1	3.1	3.2	2.9
	14	生徒の指導に関して、家庭や地域と連携を図り、相互理解と信頼の保持に努めている。	3.4	3.0	2.9	3.1	2.9
	15	生徒と教師、生徒同士の心の触れあいを大切にし、いじめなどのない望ましい人間関係の確立に努めている。	3.4	3.2	3.1	3.2	3.0
	16	傾聴や共感に基づく生徒理解を大切にし、個人面談や教育相談を充実させている。	3.4	3.2	3.1	3.2	3.0
進路指導	17	進路意識の早期醸成と組織的・計画的な進路指導を実現するなど、キャリア教育を充実させている。	3.3	3.2	3.1	3.2	3.1
	18	研修会・説明会・資料などの効果的活用を図り、早期の進路目標設定や自主的・計画的な進路対策の実施に努めている。	3.4	3.1	3.1	3.2	3.1
	19	講習・模擬試験・説明会・模擬面接など、多様な進路希望に対応する指導を行っている。	3.4	3.2	3.3	3.3	3.2
	20	生徒や保護者・地域の期待に応える進路実績を残している。	3.2	3.2	3.0	3.1	3.1
健康・安全指導	21	校舎内外の環境を整備し、落ち着いて学ぶことができる学習環境の保持に努めている。	3.2	3.1	3.0	3.1	3.1
	22	生徒の環境・美化意識を高め、生命や他人の人権を尊重する意識を育てる教育を行っている。	3.1	3.1	2.9	3.1	3.0
	23	体力・運動能力の向上を図るとともに、食育や健康教育の充実に努めている。	3.1	3.2	3.1	3.1	2.9
	24	性・薬物・交通安全などについての安全教育を充実させている。	3.4	3.1	3.2	3.2	3.0
特別活動	25	生徒一人ひとりが充実した学校生活を送れるよう、部活動や学校行事の充実に努めている。	3.5	3.4	3.1	3.3	3.0
	26	生徒会活動やホームルーム活動を活発にし、生徒の自主性や社会性の向上を図っている。	3.2	3.2	3.1	3.2	3.0
	27	体験的活動やボランティア活動を充実させ、コミュニケーション能力を育む取組を推進している。	3.1	3.0	3.1	3.0	3.0